

# ウェルビーイング 鵜の島最高！



Instagram

3つの柱

## 三世代交流が活発な『うのしま』

めざす姿

子どもたちにとっては、家族以外の地域の高齢者や大人と触れ合うことによって、社会性や地域を愛する心が培われ、大人にとっては子どもたちから元気ももらい、結果として地域にとっては、コミュニティ活性化や人と人がつながるWin - Win - Winの



課題

- ・ 関係団体間の連携強化
- ・ 地域人材の掘り起こし
- ・ コミュニティスクールのさらなる

具体策 推進

- ・ 三大イベント（体育祭・夏まつり・秋まつり）の魅力向上
- ・ 鵜の島子ども隊、地域元気応援隊やヤング自治会の企画からの参加
- ・ 関係する行事の一本化や魅力ある行事の企画、団体間の共同開催
- ・ 学校運営協議会や社会教育推進員会からの発案による活動の実施

関係団体

保護者世代を取り込む仕組みづくり  
コミュニティ・子ども委員会・まちづくりサークル・自治連・婦人部・スポーツ振興会・ふれあい・はなまる・母推・社教推・PTA・むつみ会など

## 高齢者にやさしい『うのしま』

めざす姿

高齢者（特に独居）が孤立しないよう、ご近所で話し相手や困りごとの相談相手がいる状況、また家とは別に近所に居場所があり、健康づくり、仲間づくり、生きがいづくりができていく状況

課題

- ・ 団体間、団体と関係機関の連携強化
- ・ 各団体構成員の資質向上及び役割の明確化
- ・ 地区全体での敬老会に代わる敬老のあり方

具体策

- ・ 研修会や情報交換会などの定期的な開催
- ・ ふれあい・いきいきサロン制度の活用（分団ごとに最低1つ）
- ・ 高齢者と楽しむ企画（分団ごと）
- ・ 徒歩圏内での「憩いの場」「集いの場」の確保
- ・ 支え合い会議の充実
- ・ 高齢者の移動手段の確保



関係団体

社協・民児協・福祉委員会・自治連・婦人部・むつみ会など

## 安心安全で健康に暮らせる『うのしま』

めざす姿

交通事故や大きな事件がなく、また災害が起きた場合でも、近所の声かけなどにより逃げ遅れゼロが実現される。またご近所や班、自治会内でだれもがいさつできるなど人間関係も良好で、ごみ出しなどのトラブルも少なく、地域内の環境美化に協力的な状況

課題

- ・ 自主防災会活動の活発化
- ・ 環境衛生委員やごみ減量推進員の資質向上及び住民への周知
- ・ がん検診、特定健診の受診率の向上
- ・ 歯の健康状態の改善
- ・ 体力の低下、フレイル予防



具体策

- ・ 減災ナースの育成・活用
- ・ 緊急時の連絡体制の構築（全世帯）
- ・ 交通立哨や見回り活動、危険個所の点検継続
- ・ ネイティブ宇部の活用推進
- ・ うのしま健康づくり計画の実行（検診・歯の健康）
- ・ 健康相談をしやすい環境の整備
- ・ スポーツイベントの開催・ロコモ度チェックの実施

関係団体

自治連・婦人部・自主防災会・交通分会・交通婦人部・はなまる・ふれあい・民児協・防犯連絡所・スポーツ振興会・環衛連など

- 3つの柱の実現に向けて
- SNSやチキのチカラなどを利用した地域の魅力発信（地域活動の日の取組）
- 地区内での情報伝達のデジタル化、迅速化
- 地区内事業所とのコラボ

● 計画策定にあたって  
鵜の島の長所をさらに伸ばし、足りない部分はしっかり強化し、鵜の島がさらに魅力ある、住みやすい地域にしていくための計画になっています。そして、今後もコミュニティ活動を通して、地域の方々が交流する場「きっかけ」から「つながり」が生まれ「お知り合い人口が増える」ことをめざします。地域の皆さん、一緒にウェルビーイングで笑顔あふれる『鵜の島』をつくりましょう。

令和6年（2024年）3月 重 治  
鵜の島地区コミュニティ推進協議会 会長 藤 田